

コミュニティバス等運行委託に係るプロポーザル方式による審査結果について

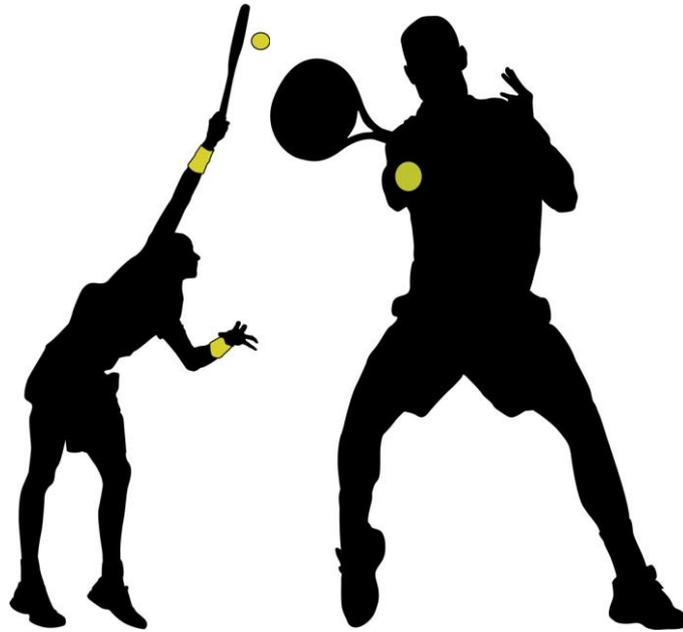
協働環境委員会資料
平成30年3月8日提出

業務名	業者選考方法	受託事業者	
飯塚市コミュニティバス運行業務委託	プロポーザルによる業者選定 (参加事業者2社)	顛田・飯塚線	誠心物流株式会社観光事業部
		筑穂・飯塚線	
		庄内・飯塚線	有限会社Shonai観光
		高田・鎮西線	
飯塚市予約乗合タクシー予約受付業務委託	プロポーザルによる業者選定 (参加事業者1社)	株式会社福岡ソフトウェアセンター	

協働環境委員会資料
平成30年3月8日開催

嘉飯桂圏域

テニスのまちづくり計画



平成29年度

目 次

I	基本的事項	P 1
II	基本計画 1 ライフステージに応じたテニス活動の推進	P 3
II	基本計画 2 テニス環境の整備・充実	P 5
II	基本計画 3 テニス大会の開催・誘致	P 6
II	基本計画 4 テニスイベント等を通して地域振興と国際交流の推進	P 8

I 基本的事項

1 計画策定の経緯と趣旨

嘉飯桂圏域では、かつては石炭産業の発展に伴い繁栄してきたが、石炭産業は不況斜陽化し、その影響で人口は減り、圏域の活力は急速に失われてきました。

現存する当時の石炭産業の面影は、圏域にとって長らくマイナスのイメージを与えてきたが、進行していく人口減少等々の背景があり、今後は既存観光資源のPR強化や新たな観光資源の開発、外国人観光客誘致等の取り組みを積極的に推進し、交流人口の増加に取り組む必要があります。

飯塚市においては、「飯塚国際車いすテニス大会」が1985年にスタートし、2004年には車いすテニスの最高峰であるスーパーシリーズに昇格し、各国のトッププレイヤーが集まる世界有数の大会が毎年5月に筑豊ハイツ及び筑豊緑地テニスコートで開催されています。

これは、1982年に、せき損センターで脊椎損傷者のリハビリテーションとして車いすテニスを紹介され、普及活動がなされ、大会がスタートしましたが、競技としての車いすテニスの認知がすすみ、大会もスーパーシリーズへと昇格し、「イイツカ方式」と呼ばれる2000人を超す市民ボランティアによる大会運営がなされています。

また、2015年3月には、官民による2020年東京パラリンピック事前キャンプ地飯塚市誘致・支援実行委員会を設立し、これまで車いすテニス競技の誘致活動を行ってきました。その結果、本年6月に南アフリカ共和国車いすテニス競技の事前キャンプ地として内定したところであり、更なる国際交流の推進、地域経済の活性化、観光振興等に繋げる起爆剤になるものと考えています。

さらには、本年4月から筑豊ハイツがナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設としてスポーツ庁から指定を受けています。このことは、年間を通して練習に励まれている選手を見ることができ、車いすテニスを身近に感じてもらえる絶好のよい機会ですので、選手との交流会の開催や、2020東京パラリンピックに向け多くの若手選手も集結してきますので、ジュニアの大会誘致等に繋げていきたいと考えます。

このように気運が高まる中、嘉飯桂圏域である飯塚市・嘉麻市・桂川町とが地域間連携を積極的に進め、テニス大会等に合わせて、新しい人の流れをつくることで、スケールメリットの増大を図り、交流人口の増加、更なる経済波及効果が期待できます。

こうしたことから、「テニスのまちづくり」のあり方を検討し、スポーツ（テニス）を核に地域振興及び広域連携を図るため、このたび本計画を策定するものです。

2 地域づくりの現況及び目標

現状、スポーツ事業は、生涯スポーツの普及、競技力の向上の視点で推進策が図られており、その他の価値について検討されてきませんでした

そのため、まちづくり、観光等との連携については考慮されず、スポーツ関係団体内でのスポーツ大会が開催されている状況です。

また、自治体のスポーツ部門においても、スポーツイベントを通じての自治体間連携はない状況であり、スポーツを活用したまちづくりの理念のもと、自治体及び関係団体が連携し、まちづくり、観光を視野に入れた新しいスポーツ価値の創造を図る必要があります。

そのために、現在、嘉飯圏域の持つ財産である「飯塚国際車いすテニス大会」の成功、また東京パラリンピック事前キャンプ地内定を契機として、テニスを中心に据えたまちづくりについて整理を行い、将来的には、スポーツ全般を含めた振興策が必要となります。

加えて飯塚市・嘉麻市・桂川町での地域間連携を積極的に進め、新観光ルートを開拓し、テニス大会等に合わせてPRを行います。また圏域特産品の飲食スペースも設け、圏域の商品PRを積極的に行うことにより、新しい人の流れをつくることで、スケールメリットの増大を図り、更なる経済波及効果も見込むものです。

3 計画策定にあたっての視点

計画策定にあたっては、これまでの取組状況などを踏まえ、次の3つの視点で検討をすすめました。

(1) 「スポーツ文化」の視点

健幸につながるように

「スポーツ基本計画」を推進するために

(2) 「地域活力」の視点

交流人口の増加につなげられるように

地域産業の発展に結びつけられるように

(3) 「住民文化」の視点

住民・来訪者・関係者がスポーツ（テニス）に親しみ楽しめるように

住民が誇りに思えるように

4 計画の期間

計画の期間は、平成29年度から平成33年度までの5年間とします。



II 基本計画

嘉飯圏域における、次の4つをまちづくりの基本目標とし、「テニスのまちづくり」を推進します。

1 ライフステージに応じたテニス活動の推進

目指す姿

年齢や性別を問わず、住民の誰もが、それぞれの体力や技術、興味・目的に応じて、テニスに親しむことにより、明るく、豊かで、活力ある生活を営む。

具体的な施策

(1) 若者世代のテニス活動の推進

若者世代のテニス実施状況を高めるために、時間や場所にとらわれず、気軽にテニスを楽しめる場づくりを行うとともに、「仲間づくり」「交流」「健康」の視点を加えたプログラムの提供に取り組みます。

具体的取組	望ましい実施主体
テニス教室（嘉飯桂圏域で連携して）を開催し、テニスに親しむ機会の確保に努める。	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
テニスを通じた出会いの場づくりなど、若者が交流するプログラムの提供に努める	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
プロテニス選手によるスポーツ教室の開催により、テニスに興味を持ってもらう。	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会

（2）高齢世代のテニス活動の推進

高齢世代のテニス活動を推進するために、「地域」「水準」「社会参加」をキーワードとした環境づくりに取り組みます。

さらに「生きがいづくり」「仲間づくり」といった社会参加を推進する視点からテニス機会の創出に取り組み、年齢や体力に関わらず気軽に楽しみ、健康維持にぴったりのスポーツとしてテニス活動の推進を図ります。

具体的取組	望ましい実施主体
高齢者にとって身近な場所のできるテニス教室の開催	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
運動事故防止、安全講習会の開催	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
高齢者を対象としたねりんピックへの選手派遣	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
高齢者リーダーバンクを創設し、高齢者の社会参加の機会を促進する	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会

（3）障がい者のスポーツ活動の推進

障がい者のスポーツ活動を推進するために、障がい者が身近な地域で日常的にテニス活動ができる環境づくりに取り組みます。また、テニス活動を通じて住民の障がい者への理解を深め、障がいのある人もない人も互いに尊重し、支えあう共生社会の実現に取り組みます。

具体的取組	望ましい実施主体
車いすテニス教室、車いすテニス大会の開催	行政（健幸・スポーツ課）、車いすテニス協会

各スポーツ施設のバリアフリー化	行政（健幸・スポーツ課）
スポーツ施設において障がい者が利用しやすい施設運営	行政（健幸・スポーツ課）
車いすテニス指導者の育成	行政（健幸・スポーツ課）、車いすテニス協会
車いすテニストップアスリートによる交流会の開催	行政（健幸・スポーツ課）

【まちづくりの指標】

指標項目	基準値（H27）	目指す値（H33）
嘉飯桂合同テニス教室の参加者数	—	480
プロテニス交流会の開催数	0	1

2 テニス環境の整備・充実

目指す姿

テニス環境の整備・充実を図ることと併せ、学校テニスコートを開放し、広く住民が安全・安心に活用できる。

具体的な施策

（1）筑豊ハイツテニスコートの整備

筑豊ハイツテニスコートを取り巻く環境は昨今、大きく変化しています。飯塚国際車いすテニス大会と合わせ、2020 東京パラリンピック事前キャンプ地内定やナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設に指定されるなど、世界トップアスリートが集う地として発展を続けています。

こうしたことから、国際大会が可能なレベルでの施設整備を行い、国際大会から地域レベルまでの大会、また、合宿等さまざまな利用形態に適応した施設として整備します。

具体的取組	望ましい実施主体
セミハードコートの維持補修	行政（商工観光課）
観覧席の設置	行政（都市施設整備推進室）
選手等の休憩スペースの設置	行政（都市施設整備推進室）

屋内テニスコートの整備	行政（都市施設整備推進室、商工観光課）
-------------	---------------------

(2) 公共施設テニスコートの整備

各市・町が所有するテニスコートについては、各市・町の施設管理計画に基づき適正管理を行い、広く市民が安心・安全に活用できるように整備します。

具体的取組	望ましい実施主体
コートの適正管理	行政（健幸・スポーツ課）
市民のニーズに配慮し、身近で利用しやすい施設づくりに努める	行政（健幸・スポーツ課）等

(3) 学校テニスコートの地域開放

各市・町の学校が管理するテニスコートを適正に管理するとともに、学校利用のないときは地域住民に開放します。

具体的取組	望ましい実施主体
コートの適正整備	学校
学校利用のない時間は、地域住民に開放し、その際は、利用しやすい施設づくりに努める	行政（教育総務課）、学校

【まちづくりの指標】

指標項目	基準値（H27）	目指す値（H33）
テニスコート利用者数	27,050	28,000

3 テニス大会の開催・誘致

目指す姿

飯塚国際車いすテニス大会継続開催、飯塚国際女子テニス大会をはじめ、各ステージでの各種大会を誘致・開催する。

具体的な施策

(1) 飯塚国際車いすテニス大会の安定的な運営に向けた支援

車いすテニスの最高峰であるスーパーシリーズに位置付けされ「ジャパンオープン」と呼ばれる大会であり、今後とも継続して開催されるよう支援を行います。

具体的取組	望ましい実施主体
大会運営に関わる団体やボランティアを増やす	行政（健幸・スポーツ課）、実行委員会

広く市民へ大会情報を周知する	行政（健幸・スポーツ課）、実行委員会
----------------	--------------------

(2) 各種テニス大会の誘致開催

筑豊ハイツ、筑豊緑地には、国際規格のセミハードコート 10 面を有し、他に、屋根付きハードコート 4 面、砂入り人工芝コート 8 面があり、合計で 22 面のテニスコートがあり、その強みを発揮し、各種テニス大会の誘致に努めます。

具体的取組	望ましい実施主体
九州、福岡県テニス協会への大会誘致依頼	行政（健幸・スポーツ課）等
高体連、中体連テニス専門部への大会誘致依頼	行政（健幸・スポーツ課）等

(3) 各市・町独自のテニス大会の開催

市民・町民総体とともに新たなテニス大会を企画、開催します。

具体的取組	望ましい実施主体
市長杯・町長杯を冠するテニス大会の開催	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
年齢区分別大会の開催	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会

(4) 大会運営ボランティアの育成

飯塚国際車いすテニス大会をはじめ各種大会開催において、大会運営に関わるスタッフが必要となります。安定したスタッフ確保のため、ボランティア等が参加しやすい環境づくりに努めるとともに、その活用を推進します。

具体的取組	望ましい実施主体
ボランティア募集の広報の実施	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
ボランティア登録制度の創設	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会

【まちづくりの指標】

指標項目	基準値 (H27)	目指す値 (H33)
テニス関連のイベントの参加者数	—	3, 000
テニスの大会来場者数	3, 500	7, 000
テニスのボランティアに関わる人の数	2, 000	3, 000

4 テニスイベント等を通して地域振興と国際交流の推進

目指す姿

テニス大会を誘致することと併せ、テニスイベント等を開催し、経済活動を生み出す。国際的な交流が盛んになり、住民がその価値を実感できる。

具体的な施策

(1) テニスイベントを通して圏域経済の活性化

テニス大会等に合わせてテニスイベントを開催し、地域の特色を活かすとともに、地域の持つ素晴らしい資源を活用します。

具体的には飯塚市・嘉麻市・桂川町での地域間連携を積極的に進め、新観光ルートを開拓し、また圏域特産品の飲食スペースも設け、圏域の商品 PR を積極的に行うことにより、新しい人の流れをつくることで、スケールメリットの増大を図り、更なる経済波及効果も見込みます。

具体的取組	望ましい実施主体
テニス関係の企画・イベントの開催	行政（健幸・スポーツ課）、体育協会
テニスイベント開催のために、広域圏域の市町が協議できる連絡協議会の設置	行政（地域政策課、総合政策課、健幸・スポーツ課）
多様な視点からイベントを企画・運営するため、地域、学校、行政、関係機関、企業等が協議できる組織を設置	行政（総合政策課、地域政策課、健幸スポーツ課、商工観光課）、体育協会 教育委員会 観光協会等
スポーツツーリズム、スポーツコミッションなど地域活性化を図る方策について検討	行政（総合政策課、地域政策課、健幸・スポーツ課、商工観光課）、体育協会、観光協会等

大会、イベントの情報提供をインターネットやSNSを活用し積極的に実施	行政（秘書広報課、健幸・スポーツ課）、体育協会 観光協会等
各種イベントでのテニス関連の紹介	行政（健幸・スポーツ課）、 観光協会等
テニス大会での観光スポットの紹介	行政（商工観光課）、 観光協会等

※嘉飯桂圏域観光スポット

飯塚市：旧伊藤伝右衛門邸、嘉穂劇場、庄四季物、農楽園八木山、歴史資料館等
 嘉麻市：稲築八幡宮、道の駅うすい、沖出古墳、カッホー馬古屏、寒北斗酒造等
 桂川町：王塚装飾古墳、土師窯等

(2) テニスを通して国際交流の促進

言語や習慣の違いがあっても、一定のルールのもと、ともに楽しむことができるスポーツの特性を活かし、テニスを媒介とした海外との交流を積極的に行うことは、諸外国との相互理解や友好親善の促進に大きな役割を果たすと考えられます。

国際大会の誘致や圏域内在住の大学留学生をはじめ世界各国との人や文化の交流といった施策の推進に努めます。

具体的取組	望まれる実施主体
住民の感動や元気を創出するために、国際テニス大会や海外チームのキャンプなど、国際的なテニスイベントの誘致を行う。	行政（健幸・スポーツ課）誘致実行委員会
身近な場所でトップアスリートの姿に触れることができるように、圏域内のスポーツ施設や宿舎を、諸外国のスポーツチームの合宿地として提供できる環境の整備を行う。	行政（健幸・スポーツ課、都市施設整備推進室）等
圏域内在住の留学生と地域住民がテニスを通して交流するイベントの開催や、定期的に活動するテニスクラブ設置を検討する。	行政（健幸・スポーツ課、地域政策課）、体育協会

(3) テニス合宿の誘致

交流人口の増加による地域活性化とともに施設の有効活用として、テニス合宿を積極的に誘致します。その際、観光や圏域の地域物産の紹介を行うなど、テニスと観光を一つのパッケージとして誘致を図ります。

具体的取組	望まれる実施主体
高校、大学、企業等への合宿誘致	行政（健幸・スポーツ課、商工観光課）、宿泊所
観光とのパッケージ化及びその情報提供	行政（商工観光課）、宿泊所
宿泊施設での観光、物産等のPRブースの設置	行政（商工観光課）、宿泊所

【まちづくりの指標】

指標項目	基準値（H27）	目指す値（H33）
テニス合宿団体数	55	70

環境施設等広域化に関する任意協議会の経過報告について

- 1 構成 飯塚市、嘉麻市、桂川町、小竹町、
飯塚市・桂川町衛生施設組合（構成団体：飯塚市、桂川町）、
ふくおか県央環境施設組合（構成団体：嘉麻市、飯塚市及び小竹町）
の2市2町2組合（構成委員は、構成団体の長）
- 2 目的 財政負担の軽減や環境負荷の低減を図ることを目的として、ごみ処理
施設、し尿処理施設及び火葬場の広域化の協議を行う
[主な協議] 「飯塚市・桂川町衛生施設組合とふくおか県央環境施設組
合の統合に関すること」
「飯塚市及び嘉麻市の直営環境施設等の統合後の一部事
務組合への移管に関すること」



一部事務組合を統合し、新たな一部事務組合で2市2組合
がそれぞれ管理している施設を一元管理する

- 3 協議項目 「統合の方式」「組合を組織する団体」「組合の共同処理する事務」
「統合の日」「組合の名称」「組合の事務所の位置」「負担金」
など 約90項目

4 協議が整った項目

- ・既存の一部事務組合をともに解散し、新たな一部事務組合を設立する
- ・新たな一部事務組合は、飯塚市、嘉麻市、桂川町及び小竹町で組織する
- ・統合の期日は、平成31年4月1日とする
- ・現在の一部事務組合の正規職員は、新たな一部事務組合に引き継ぐ

など 約30項目

5 施設一覧 (14 施設)

所管	名称	区分	所在地 (地域)	処理区域	開設
飯塚市・ 桂川町衛生 施設組合	桂苑	ごみ	桂川町 九郎丸	穂波、筑穂 桂川	H 6
	桂苑	リサイクル	桂川町 九郎丸	穂波、筑穂 桂川	H 6
	穂波苑	し尿	飯塚市 楽市 (穂波)	穂波、筑穂 桂川	H15
	筑穂園	火葬	飯塚市 長尾 (筑穂)	飯塚市全域 桂川	S52
ふくおか 県央環境 施設組合	ごみ燃料化センター	ごみ	嘉麻市 岩崎 (稲築)	庄内、穎田 稲築	H14
	リサイクルプラザ	リサイクル	飯塚市 入水 (庄内)	庄内、穎田 稲築	H11
	汚泥再生処理センター	し尿	嘉麻市 山野 (稲築)	庄内、穎田 稲築、小竹	H18
飯塚市	清掃工場 (クリーンセンター)	ごみ	飯塚市 吉北 (飯塚)	飯塚	H10
	リサイクルプラザ	リサイクル	飯塚市 吉北 (飯塚)	飯塚	H10
	環境センター	し尿	飯塚市 目尾 (飯塚)	飯塚	H 8
	飯塚市斎場	火葬	飯塚市 大日寺 (飯塚)	飯塚市全域 小竹	H 4
嘉麻市	嘉麻クリーンセンター	ごみ	嘉麻市 上 (嘉穂)	山田、嘉穂 碓井	S62
	嘉麻浄化センター	し尿	嘉麻市 西郷 (碓井)	山田、嘉穂 碓井	H 9
	嘉麻斎場	火葬	嘉麻市 牛隈 (嘉穂)	嘉麻市全域	H29

協議項目一覧(は、協議が整った項目)

協議項目	項目名	事務事業名	連番
1 統合の方式	1 統合の方式	1 統合の方式	1
2 組合を組織する団体	1 組合を組織する団体	1 組合を組織する団体	2
3 組合の共同処理する事務	1 組合の共同処理する事務	1 組合の共同処理する事務	3
4 統合の期日	1 統合の期日	1 統合の期日	4
5 組合の名称	1 組合の名称	1 組合の名称	5
6 組合の事務所の位置	1 事務所の位置	1 事務所の位置	6
	2 支所等の設置	1 支所等の設置	7
7 組合経費	1 負担金	1 負担金	8
8 財産及び債務の取扱い	1 財産及び債務の取扱い	1 土地・建物	9
		2 有価証券等	10
		3 基金	11
		4 地方債	12
	2 施設	1 桂苑	13
		2 ごみ燃料化センター	14
		3 リサイクルセンター	15
		4 最終処分場	16
		5 穂波苑	17
		6 汚泥再生処理センター	18
		7 筑穂園	19
	3 備品等	1 備品等	20
	9 直営施設の取扱い	1 直営施設の取扱い	1 直営施設の取扱い
10 組合議員の定数及び任期の取扱い	1 定数	1 定数及び選任の方法	22
	2 任期	1 任期	23
	3 議会開催日(定例会)	1 議会開催日(定例会)	24
	4 委員会の設置	1 常任委員会	25
		2 議会運営委員会	26
	5 事務局の設置	1 事務局の設置	27
	6 議長及び副議長	1 議長及び副議長の選任	28
		2 議長及び副議長の任期	29
		3 職務代理	30
	7 報酬及び費用弁償	1 報酬	31
2 費用弁償		32	
3 支給の方法		33	
8 議決方法の特例	1 議決方法の特例	34	
9 通知すべき議決事件	1 通知すべき議決事件	35	
11 特別職の身分の取扱い	1 組合長・副組合長	1 正副組合長選任の方法	36
		2 任期	37
		3 職務権限(職務代理)	38
		4 報酬	39
		5 旅費	40
		6 支給の方法	41
	2 非常勤特別職の報酬等	1 報酬	42
		2 費用弁償	43

協議項目一覧(は、協議が整った項目)

協議項目	項目名	事務事業名	連番
1 2 一般職の職員の身分の取扱い	1 職員の身分	1 職員の身分	44
	2 勤務時間等	1 勤務時間	45
		2 育児休業等	46
	3 休暇	1 休暇	47
	4 服務	1 職員表彰	48
		2 作業服の貸与	49
	5 職員の任用	1 職員の任用	50
		2 採用試験	51
	6 職員定数	1 職員定数	52
	7 職員の給与 (一般行政職員及び 単純労務職員)	1 給料	53
		2 手当	54
		3 初任給	55
		4 給料表	56
		5 級別職務分類等	57
6 昇給の方法		58	
7 退職手当及び勸奨退職		59	
8 給料の調整	1 給料の調整	60	
9 旅費	1 旅費	61	
1 0 福利厚生及び健康管理	1 福利厚生及び健康管理	62	
1 1 その他の厚生事業	1 その他の厚生事業	63	
1 2 公務災害補償	1 公務災害補償	64	
1 3 条例、規則等の取扱い	1 条例、規則等の取扱い	1 条例、規則等の取扱い	65
1 4 事務組織及び機構の取扱い	1 組織体制	1 課等の設置	66
		2 職の設置	67
		3 専決事務	68
	2 会計管理者	1 選任	69
		2 組織	70
	3 監査委員	3 指定金融機関の設定	71
		1 定数	72
		2 対象者	73
		3 選任の方法	74
		4 任期	75
		5 報酬	76
		6 費用弁償	77
		7 支給の方法	78
	4 審議会等	8 事務局の設置	79
		1 情報公開制度及び審査会	80
		2 個人情報保護制度及び審査会	81
3 行政不服審査会		82	
1 5 使用料、手数料の取扱い	1 使用料	1 使用料	83
	2 手数料	1 手数料	84
1 6 その他の事業の取扱い	1 公告式	1 公告式	85
	2 公印	1 公印	86
	3 公平委員会	1 公平委員会	87
	4 予算及び決算	1 予算及び決算	88
	5 嘱託職員・臨時職員	1 賃金等	89
		2 有給休暇	90
3 勤務条件		91	